2018年7月18日

各　位

不動産投資信託証券発行者名
大阪市北区茶屋町19番19号
阪急リート投資法人
代表者名
執行役員　白木　義章
（コード番号：8977）
資産運用会社名
阪急阪神リート投信株式会社
代表者名
代表取締役社長　白木　義章
問合せ先
ＩＲ・広報部長　吉田　洋
TEL. 06-6376-6823

大阪府北部を震源とする地震の影響に関するお知らせ（第３報）

2018年6月19日付「大阪府北部を震源とする地震の影響に関するお知らせ（第２報）」において公表した、阪急リート投資法人（以下「本投資法人」といいます。）の保有物件への影響につきまして、その後の被害状況等を下記のとおりお知らせいたします。

記

１．保有物件の被害状況等

震源に近いデュー阪急山田、 高槻城西ショッピングセンター 、ＫＯＨＹＯ小野原店の３物件を中心に破損箇所が確認されており、具体的な状況は、「２．物件毎の被害状況及び営業状況」のとおりです。

本件に関して調査を実施した結果、現時点における復旧工事費等の見込み額は60百万円となっております。

２．物件毎の被害状況及び営業状況

物件番号	物件名	被害状況及び営業状況
R3（K）	デュー阪急山田	エスカレーター、駐車場設備等が損傷し、一時営業を休止。翌々日の6月20日より全館で営業を再開。
R4（K）	高槻城西ショッピングセンター	エスカレーター、駐車場外壁等が損傷するも、1階ホームセンター及びスーパーは当日も営業。翌日の6月19日より2階テナントも営業を再開。
R18（K）	ＫＯＨＹＯ小野原店	スプリンクラー設備、エスカレーター、外壁等が損傷し、一時営業を休止。6月26日よりスーパー、7月6日より全館で営業を再開。

３．今後の見通し

復旧工事費等の見込み額60百万円は、本日付「2018年５月期 決算短信（ＲＥＩＴ）」において公表した2018年11月期（第27期：2018年６月１日～2018年11月30日）の運用状況の予想に、修繕費として見込んでいます。詳細については、本日付「2018年５月期 決算短信（ＲＥＩＴ）」における、2018年11月期（第27期：2018年６月１日～2018年11月30日）及び2019年５月期（第28期：2018年12月１日～2019年５月31日）の運用状況の予想及び運用状況の見通しをご参照ください。

以　上

＊　本投資法人のウェブサイト　http://www.hankyu-reit.jp/